# 【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長 【提出日】 平成24年11月14日

【四半期会計期間】 第115期第2四半期(自平成24年7月1日至平成24年9月30日)

【会社名】 DIC株式会社 【英訳名】 DIC Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長執行役員 中西 義之 東京都板橋区坂下三丁目35番58号 【本店の所在の場所】 【電話番号】 03(3966)2111(代表) 総務グループリーダー 天野 瑞紀 【事務連絡者氏名】 【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋三丁目7番20号 DIC株式会社 本店事務取扱所

【電話番号】 03(3272)4511(大代表)

経理部長 二宮 啓之 【事務連絡者氏名】

【縦覧に供する場所】 DIC株式会社本店事務取扱所

(東京都中央区日本橋三丁目7番20号)

DIC株式会社大阪支店

(大阪市中央区久太郎町三丁目5番19号)

DIC株式会社名古屋支店

(名古屋市中区錦三丁目7番15号)

株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

# 第一部【企業情報】

# 第1【企業の概況】

# 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第114期 第 2 四半期連結 累計期間	第115期 第 2 四半期連結 累計期間	第114期
会計期間	自平成23年 4月1日 至平成23年 9月30日	自平成24年 4月1日 至平成24年 9月30日	自平成23年 4月1日 至平成24年 3月31日
売上高(百万円)	378,872	349,840	734,276
経常利益(百万円)	15,546	16,541	30,802
四半期(当期)純利益(百万円)	12,529	11,435	18,158
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	14,016	15,975	1,028
純資産額(百万円)	141,771	138,193	124,496
総資産額(百万円)	728,968	692,783	675,067
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	13.66	12.47	19.79
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	16.3	16.6	15.1
営業活動による キャッシュ・フロー(百万円)	20,674	14,979	31,243
投資活動による キャッシュ・フロー(百万円)	5,945	10,351	17,593
財務活動による キャッシュ・フロー(百万円)	25,674	17,001	7,144
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(百万円)	19,051	21,502	29,592

	第114期	第115期
回次	第2四半期連結	第2四半期連結
	会計期間	会計期間
	自平成23年	自平成24年
   会計期間	7月1日	7月1日
云司 朔囘	至平成23年	至平成24年
	9月30日	9月30日
1 株当たり四半期純利益金額		
	4.40	5.74
(11)		

- (注)1.当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していない。
  - 2. 売上高には、消費税等は含まれていない。
  - 3.潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していない。

# 2【事業の内容】

第1四半期連結会計期間より、機動力の強化、社内における情報共有、トータル・ソリューション・ビジネスの展開を図ることで、「点から面へ」の展開を推進することを目的に、製品本部と営業・技術・生産の各統括本部で構成されたマトリックス型組織による運営を開始した。これに伴い、一部の製品についてセグメント区分を変更している。下表は変更後の区分によって記載している。なお、主要な関係会社における異動はない。

セグメント	製品本部	主要製商品
印刷インキ	プリンティングインキ	オフセットインキ、グラビアインキ、フレキソインキ、製缶塗料、新聞インキ、包材用接着剤、印刷用プレート、印刷関連消耗材、印刷関連機器
ニューグラフィックアーツ	ファインケミカル	インキ用顔料、塗料・プラスチック用顔料、カラーフィルター用顔料、TFT液晶、STN液晶、アルキルフェノール、金属石鹸、硫化油
	リキッドコンパウンド	光ディスク用保護コート剤・接着剤、インクジェットインキ、建 材塗装剤
合成樹脂	ジェネラルポリマ スペシャリティポリマ	インキ・塗料用、成形用、接着用、繊維加工用の各種合成樹脂 (ウレタン、エポキシ、ポリスチレン、不飽和ポリエステル、アク リル、フェノール、アルキド、改質剤)、製紙用薬品
	ソリッドコンパウンド	樹脂着色剤、PPSコンパウンド、機能性光学材料、機能性コンパウンド、多層フィルム、トナー
ケミカルソリューション	プロセストプロダクツ	化粧板、住宅内装建材、工業用粘着テープ、ラベル、ステッカー、 印刷用粘着フィルム、特殊磁気テープ、パレット、コンテナー、中 空糸膜、モジュール、浴室部材、人造大理石、シート・モールディ ング・コンパウンド

# 第2【事業の状況】

#### 1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはない。 また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はない。

#### 2 【経営上の重要な契約等】

該当事項なし。

#### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1)業績の状況

当社グループの決算期は、一部を除き、海外子会社が12月、国内会社は3月であるため、当第2四半期連結累計期間の状況に関しては、海外子会社は平成24年1~6月期、国内会社は平成24年4~9月期について各々記載している。

		売上高			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期比	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期比	
印刷インキ	188,313	177,308	5.8%	5,409	6,975	+ 29.0%	
ニューグラフィックアーツ	66,638	64,661	3.0%	7,006	6,089	13.1%	
合成樹脂	84,456	77,483	8.3%	5,733	6,135	+ 7.0%	
ケミカルソリューション	59,496	53,282	10.4%	1,370	1,312	4.2%	
その他	1,479	937	36.6%	368	216	41.3%	
消去又は全社	21,510	23,831	-	1,954	2,095	-	
計 (含む為替影響)	378,872	349,840	7.7%	17,932	18,632	+ 3.9%	

前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示している。

各セグメントの業績は次のとおりである。前年同期比の()内の数値は、為替換算の影響を排除した増減比を表している。なお、印刷インキセグメントの業績にはセグメント内の地域間取引が含まれており、合計金額は上記の業績数値と一致しない。

#### [印刷インキ]

・日本 売 上 高: 43,811百万円 前年同期比 3.2%

営業利益: 2,943百万円 前年同期比 +97.0%

グラビアインキは、夏場の需要が例年ほどには増大しなかった影響などにより、わずかに減収となった。オフセットインキは、従前からの需要減少傾向に加えて、前期後半からの販売価格是正の過程において一部の商権を失ったことなどにより減収となった。新聞インキは、カラーインキの新製品販売などにより増収となった。以上の結果、全体としては減収となった。

営業利益は、減収の影響はあったものの、製品統合や合理化、販売価格の是正などに一定の効果が見られたことにより、増益となった。

・米州・欧州 売上高: 107,827百万円 前年同期比 8.1% ( 1.3%) 営業利益: 1,535百万円 前年同期比 16.0% (+8.0%)

北米においては、雑誌や新聞の発行部数減少などにより、出版インキと新聞インキが落ち込んだが、パッケージ用インキが好調に推移し、わずかに前年同期を上回った。一方、欧州においては、パッケージ用インキが前年同期並となったものの、出版インキと新聞インキが北米同様に減少したことにより、わずかに減収となった。中南米においては、新聞インキが苦戦したが、主力のパッケージ用インキが底堅く推移し、前年同期並となった。以上の結果、全体としては減収となった。

営業利益は、減収の影響はあったものの、品目構成の改善などにより現地通貨ベースでは増益となったが、円高の 影響により減益となった。 ・アジア・オセアニア 売 上 高: 30,156百万円 前年同期比 + 0.8% ( + 7.8%)

営業利益: 2,495百万円 前年同期比 +14.8% (+22.5%)

中国では新聞インキがシェア拡大により増加したが、オフセットインキが景気減速の影響により減少したことから、減収となった。東南アジアではオフセットインキの需要が減少したが、グラビアインキと新聞インキが好調に推移したことから、増収となった。オセアニアではグラビアインキが、パシフィック・インクス社からの事業譲受などにより大幅に伸長したことなどから、増収となった。インドではグラビアインキを中心にすべての品目が好調に推移したことにより、増収となった。以上の結果、全体としては、現地通貨ベースでは増収となったが、円高の影響によりほぼ前年並みに留まった。

営業利益は、上記の売上状況などにより、増益となった。

#### [ニューグラフィックアーツ]

売 上 高: 64,661百万円 前年同期比 3.0% ( 0.6%) 営業利益: 6,089百万円 前年同期比 13.1% ( 11.1%)

有機顔料は、国内ではカラーフィルター用が、欧米では塗料・プラスチック用が、各々好調だったが、海外におけるインキ用の減少などにより、減収となった。インクジェットインキはシェア拡大などにより、国内外で増収となったが、TFT液晶が、液晶テレビ向け出荷の減少により減収となった。以上の結果、国内では減収、海外では現地通貨ベースでは増収となったものの円高の影響により減収となったことから、全体としても減収となった。営業利益は、上記の売上状況などにより、減益となった。

#### [合成樹脂]

売 上 高: 77,483百万円 前年同期比 8.3% ( 7.5%)

営業利益: 6,135百万円 前年同期比 +7.0% ( +7.4%)

国内では、エポキシ樹脂や塗料用樹脂が、前年同期に電力不足への懸念で特需が発生した影響や、電気・電子向けを中心とした期後半における需要の減少などにより減収となった。ポリスチレンも、前年同期に震災に伴う軽量容器向けの特需が発生した影響から、減収となった。海外では、主に中国において景気減速の影響により苦戦を強いられたことなどから、減収となった。

営業利益は、減収の影響があったものの、東南アジア子会社の健闘などにより、増益となった。

#### [ケミカルソリューション]

売 上 高: 53,282百万円 前年同期比 10.4% ( 10.0%) 営業利益: 1,312百万円 前年同期比 4.2% ( 3.1%)

PPSコンパウンドは自動車関連需要が好調に推移したことから、また、工業用粘着テープはスマートフォン向けに出荷が拡大したことから、各々好調に推移したが、電気・電子向けの需要減少の影響を受けた機能性光学材や、一部の商権を譲渡したパレットが減少したことなどから、全体としては減収となった。

営業利益は、上記の売上状況などにより、減益となった。

# (2)キャッシュ・フローの状況

[ 営業活動によるキャッシュ・フロー ] 14,979百万円(前第2四半期連結累計期間 20,674百万円) 当第2四半期連結累計期間は、税金等調整前四半期純利益が17,574百万円、減価償却費が13,387百万円となった。一方で、運転資本の増加により36,465百万円の資金を使用し、法人税等に4,519百万円を支払った。以上の結果、営業活動に使用した資金の総額は14,979百万円となった。

- [投資活動によるキャッシュ・フロー] 10,351百万円(前第2四半期連結累計期間 5,945百万円) 当第2四半期連結累計期間は、設備投資に11,654百万円の資金を使用した結果、投資活動に使用した資金の総額は 10,351百万円となった。
- [財務活動によるキャッシュ・フロー] 17,001百万円(前第2四半期連結累計期間 25,674百万円) 当第2四半期連結累計期間は、借入金により19,762百万円の資金を調達した一方で、剰余金の配当として1,835百万円を支払った。以上の結果、財務活動により得られた資金の総額は17,001百万円となった。

EDINET提出書類 DIC株式会社(E00901) 四半期報告書

# (3)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はない。

# (4)研究開発活動

当第2四半期連結累計期間における研究開発費は、4,273百万円であり、このほか、当社及びDICグラフィックス㈱において、製品の改良・カスタマイズに関わる費用など技術関連費用が、7,183百万円ある。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の体制及び方針に重要な変更はない。

# 第3【提出会社の状況】

# 1【株式等の状況】

# (1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類 発行可能株式総数(株)	
普通株式	1,500,000,000
計	1,500,000,000

# 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現 在発行数(株) (平成24年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成24年11月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	919,372,048	919,372,048	東京証券取引所 市場第一部	単元株式数 1,000株
計	919,372,048	919,372,048	-	-

# (2)【新株予約権等の状況】

該当事項なし。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】 該当事項なし。

# (4)【ライツプランの内容】

該当事項なし。

# (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成24年7月1日~		919,372		91.154		88,753
平成24年9月30日	_	919,372	-	91,154	-	00,700

# (6)【大株主の状況】

#### 平成24年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式 会社(信託口)	東京都中央区晴海 1 丁目 8 - 11	86,193	9.37
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	東京都港区浜松町2丁目11番3号	77,117	8.38
日本トラスティ・サービス信託銀行株式 会社(信託口9)	東京都中央区晴海1丁目8-11	54,600	5.93
日誠不動産株式会社	東京都中央区日本橋 3 丁目 7 番20号	53,104	5.77
大日製罐株式会社	埼玉県鴻巣市箕田字吉右工門3132番地	42,561	4.62
第一生命保険株式会社 (常任代理人 資産管理サービス信託銀 行株式会社)	東京都千代田区有楽町 1 - 13 - 1 (東京都中央区晴海 1 丁目 8 - 12 晴 海アイランドトリトンスクエアオフィ スタワー Z 棟)	35,000	3.80
日辰貿易株式会社	東京都中央区日本橋3丁目7番20号	31,277	3.40
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 (常任代理人 日本マスタートラスト信 託銀行株式会社)	東京都渋谷区恵比寿 1 - 28 - 1 (東京都港区浜松町 2 丁目11番 3 号)	25,907	2.81
日本トラスティ・サービス信託銀行株式 会社(信託口4)	東京都中央区晴海1丁目8-11	20,596	2.24
日本生命保険相互会社	   東京都千代田区丸の内1丁目6番6号	19,000	2.06
計	-	445,358	48.44

# (注)1. 上記の「所有株式数」には、次のとおり信託財産が含まれている。

日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口) 日本マスタートラスト信託 銀行株式会社(信託口) 日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口4) 年金信託 31,109千株 年金信託 27,896千株 証券投資信託 23,986千株 年金信託 25,307千株 2.株式会社三菱東京UFJ銀行及びその共同所有者である他3社から、平成24年4月16日付で大量保有報告書の提出があり、平成24年4月9日現在で以下の株式を所有している旨の報告を受けているが、当社として当第2四半期会計期間末現在における実質所有株式数の確認ができないので、上記大株主の状況との関係は把握できていない。

氏名又は名称	住所	保有株券等の数	株券等保有割合
八石又は石が	(主/)	(千株)	(%)
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号	9,716	1.06
三菱UFJ信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	31,146	3.39
三菱UFJ投信株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	2,363	0.26
エム・ユー投資顧問株式会社	東京都中央区日本橋室町三丁目2番15号	3,954	0.43
計	-	47,179	5.13

3.三井住友信託銀行株式会社及びその共同所有者である他2社から、平成24年4月18日付で大量保有報告書(変更報告書)の提出があり、平成24年4月13日現在で以下の株式を所有している旨の報告を受けているが、当社として当第2四半期会計期間末現在における実質所有株式数の確認ができないので、上記大株主の状況との関係は把握できていない。

氏名又は名称	住所	保有株券等の数 (千株)	株券等保有割合 (%)
三井住友信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号	66,042	7.18
三井住友トラスト・アセットマネ ジメント株式会社	東京都中央区八重洲二丁目3番1号	1,649	0.18
日興アセットマネジメント株式会 社	東京都港区赤坂九丁目7番1号	2,469	0.27
計	-	70,160	7.63

4.野村證券株式会社及びその共同所有者である他2社から、平成24年6月7日付で大量保有報告書(変更報告書)の提出があり、平成24年5月31日現在で以下の株式を所有している旨の報告を受けているが、当社として当第2四半期会計期間末現在における実質所有株式数の確認ができないので、上記大株主の状況との関係は把握できていない。

氏名又は名称	住所	保有株券等の数 (千株)	株券等保有割合 (%)
野村證券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目9番1号	2,873	0.31
NOMURA INTERNATIONAL PLC	1 Angel Lane, London EC4R 3AB, United Kingdom	638	0.07
野村アセットマネジメント株式会社	東京都中央区日本橋一丁目12番 1 号	55,106	5.99
計	-	58,618	6.38

5. JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社及びその共同所有者であるジェー・ピー・モルガン・チェース・バンク・ナショナル・アソシエーションから、平成24年7月20日付で大量保有報告書(変更報告書)の提出があり、平成24年7月13日現在で以下の株式を所有している旨の報告を受けているが、当社として当第2四半期会計期間末現在における実質所有株式数の確認ができないので、上記大株主の状況との関係は把握できていない。

氏名又は名称	住所	保有株券等の数 (千株)	株券等保有割合 (%)
J P モルガン・アセット・マネジ メント株式会社	東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東 京ビルディング	38,196	4.15
ジェー・ピー・モルガン・チェー ス・バンク・ナショナル・アソシ エーション	(本社)アメリカ合衆国オハイオ州コロン バス市ポラリス・パークウェー1111 (東京支店)東京都千代田区丸の内二丁目 7番3号 東京ビルディング	1,346	0.15
計	-	39,542	4.30

#### (7)【議決権の状況】

#### 【発行済株式】

平成24年9月30日現在

				17%21十 3 7 3 0 0 日 % 圧
区分	株式	数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式		-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)		-	-	-
議決権制限株式(その他)		-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式	3,344,000	-	単元株式数1,000株
完全議決権株式(その他)	普通株式	913,716,000	913,716	同上
単元未満株式	普通株式	2,312,048	-	-
発行済株式総数		919,372,048	-	-
総株主の議決権		-	913,716	-

(注) 「完全議決権株式(その他)」欄には、株式会社証券保管振替機構名義の株式が3,000株含まれている。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数3個が含まれている。

#### 【自己株式等】

平成24年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合 (%)
(自己保有株式) DIC株式会社	東京都板橋区坂下 3 丁目35番58号	3,344,000	-	3,344,000	0.36
計	-	3,344,000	-	3,344,000	0.36

(注) このほか、株主名簿上は当社名義となっているが、実質的に所有していない株式が3,000株ある。なお、当 該株式は、上記「発行済株式」の「完全議決権株式(その他)」に含まれている。

# 2【役員の状況】

該当事項なし。

# 第4【経理の状況】

1.四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成している。

# 2.監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けている。

# 1【四半期連結財務諸表】 (1)【四半期連結貸借対照表】

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,695	21,504
受取手形及び売掛金	173,599	206,738
商品及び製品	71,295	71,166
仕掛品	8,694	7,982
原材料及び貯蔵品	44,196	43,469
その他	28,692	23,224
貸倒引当金	7,492	7,560
流動資産合計	348,679	366,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	80,971	79,892
機械装置及び運搬具(純額)	57,921	56,393
工具、器具及び備品(純額)	7,024	6,994
土地	51,734	51,743
建設仮勘定	5,175	6,055
有形固定資産合計	202,825	201,077
無形固定資産		
のれん	611	668
その他	11,192	12,300
無形固定資産合計	11,803	12,968
投資その他の資産		
投資有価証券	31,532	31,929
その他	81,604	82,794
貸倒引当金	1,376	2,508
投資その他の資産合計	111,760	112,215
固定資産合計	326,388	326,260
資産合計	675,067	692,783

短期借入金     68,767     81,397       コマーシャル・ペーパー     11,000     26,000       1年内償還予定の社債     5,000     -       未払法人税等     5,746     4,596       賞与引当金     2,797     2,952       災害損失引当金     2,250     600       その他     59,981     55,568       流動負債合計     265,295     273,920       間定負債     36,000     36,000       長期借入金     201,001     197,260       退職給付引当金     29,948     29,669       資産除去債務     9,348     29,669       資産除去債務     9,348     16,763       固定負債合計     285,276     280,670       負債合計     285,276     280,670       負債合計     550,571     554,590       純資産の部     91,154     91,154       資本金     91,154     91,154       資本未資本会     88,758     88,758       利益剩余金     33,963     63,563       自己株式     660     870       株主資本合計     23,215     242,605       その他の包括利益累計額     422     1,002       繰延へッジ損益     568     635       年金負債調整額     422     1,002       繰延へッジ損益     568     635       年金負債調整額     424,373     4,24,373       本の他の包括利益累計額合計     10		前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
支払手形及び買掛金       109,754       102,807         短期僧人金       68,767       81,397         コマーシャル・ペーパー       11,000       26,000         1年内償還予定の社債       5,000       -         未払法人税等       5,746       4,596         賞与引当金       2,797       2,952         災害損失引当金       2,250       600         その他       59,981       55,568         流動負債合計       265,295       273,920         固定負債       36,000       36,000         長期借入金       201,001       197,260         資産除去債務       933       978         その他       17,394       16,763         固定負債合計       285,276       280,670         負債合計       285,276       280,670         負債合計       550,571       554,590         純資産の部       株主資本       91,154       91,154         資本金       91,154       91,154       91,154         資本金       98,788       88,788       88,788         利益剰余金       53,963       63,563         自己株式       660       870         株主資本合計       233,215       242,605         その他の包括利益業計額       422       1,002         線延本会員債額整額	負債の部		
短期借入金     68,767     81,397       コマーシャル・ペーパー     11,000     26,000       1年内償退予定の社債     5,000     -       未払法人税等     5,746     4,596       賞与引当金     2,797     2,952       災害損失引当金     2,250     600       その他     59,981     55,568       流動負債合計     265,295     273,292       固定負債     36,000     36,000       長期借入金     201,001     197,260       退職給付引当金     29,948     29,669       資産除去債務     933     978       その他     17,394     16,763       固定負債合計     285,276     280,670       負債合計     285,276     280,670       負債合計     550,571     554,590       純資産の部     91,154     91,154       資本金     91,154     91,154       資本会計     23,215     23,265       その他の包括利益緊計額     42     1,002       繰延へりジ債益     568     635       年金負債調整額     42     1,002       繰延へり受ける     24,273     24,273       本の他の包括利益緊計額     10,118     <	流動負債		
コマーシャル・ペーパー       11,000       26,000         1年内償還予定の社債       5,000       -         未払法人税等       5,746       4,596         賞与引当金       2,797       2,952         災害損失引当金       2,250       600         その他       59,981       55,568         流動負債合計       265,295       273,920         固定負債       36,000       36,000         長期借入金       201,001       197,260         退職給付引当金       29,948       29,669         資産除去債務       933       978         その他       17,394       16,763         固定負債合計       285,276       280,670         負債合計       550,571       554,590         総資企部       第2,5276       280,670         財債合計       88,758       88,758         利益産の部株主資本       91,154       91,154         資本本会員会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	支払手形及び買掛金	109,754	102,807
1年内償還予定の社債       5,000       -         未払法人税等       5,746       4,596         買与引当金       2,797       2,952         災害損失引当金       2,250       600         その他       59,981       55,568         流動負債合計       265,295       273,920         固定負債       36,000       36,000         長期借入金       201,001       197,260         資産除去債務       933       978         その他       17,394       16,763         固定負債合計       285,276       280,670         負債合計       550,571       554,590         純資産の部       株主資本       91,154       91,154         資本金       91,154 <td>短期借入金</td> <td>68,767</td> <td>81,397</td>	短期借入金	68,767	81,397
未払法人税等       5,746       4,596         賞与引当金       2,797       2,952         災害損失引当金       2,250       600         その他       59,981       55,568         流動負債合計       265,295       273,920         固定負債       36,000       36,000         長期借入金       201,001       197,260         退職給付引当金       29,948       29,669         資産除法債務       933       978         その他       17,394       16,763         固定負債合計       285,276       280,670         負債合計       550,571       554,590         純資産の部       91,154       91,154         株主資本       94       91,154         資本未余金       88,758       88,758         利益剩余金       53,963       63,563         自己株式       660       870         株主資本合計       233,215       242,605         その他の恒抵利益累計額       422       1,002         繰延へッジ損益       568       635         年金負債調整額       424,373       424,933         為替換算調整額定       105,941       101,118         その他の包括利益累計額合計       131,304       127,688         少数株主持分       22,585       23,276	コマーシャル・ペーパー	11,000	26,000
賞与引当金2,7972,952災害損失引当金2,250600その他59,98155,568流動負債合計265,295273,920固定負債***********************************	1年内償還予定の社債	5,000	-
災害損失引当金2,250600その他59,98155,568流動負債合計265,295273,920固定負債 <td< td=""><td>未払法人税等</td><td>5,746</td><td>4,596</td></td<>	未払法人税等	5,746	4,596
その他59,98155,568流動負債合計265,295273,920固定負債265,295273,920社債36,00036,000長期借入金201,001197,260退職給付引当金29,94829,669資産除去債務933978その他17,39416,763固定負債合計285,276280,670負債合計550,571554,590純資産の部******株主資本 資本組業金91,15491,154資本剰余金88,75888,758利益剩余金53,96363,563自己株式660870株主資本合計233,215242,605その他の包括利益累計額4221,002繰延へッジ損益568635年金負債調整額4221,002繰延へッジ損益568635年金負債調整額424,373424,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	賞与引当金	2,797	2,952
流動負債合計265,295273,920固定負債36,00036,000社債36,00036,000長期借入金201,001197,260退職給付引当金29,94829,669資産除去債務933978その他17,39416,763固定負債合計285,276280,670負債合計550,571554,590純資産の部******資本金91,15491,154資本剰余金88,75888,758利益剩余金53,96363,563自己株式660870株主資本合計233,215242,605その他の包括利益累計額4221,002繰延ヘッジ損益568635年金負債調整額424,373424,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	災害損失引当金	2,250	600
固定負債	その他	59,981	55,568
社債36,00036,000長期借入金201,001197,260退職給付引当金29,94829,669資産除去債務933978その他17,39416,763固定負債合計285,276280,670検責企の部*********************************	流動負債合計	265,295	273,920
長期借入金201,001197,260退職給付引当金29,94829,669資産除去債務933978その他17,39416,763固定負債合計285,276280,670負債合計550,571554,590純資産の部***株主資本91,15491,154資本剩余金88,75888,758利益剩余金53,96363,563自己株式660870株主資本合計233,215242,605その他の包括利益累計額4221,002繰延ヘッジ損益568635年金負債調整額4 24,3734 24,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	固定負債		
退職給付引当金29,94829,669資産除去債務933978その他17,39416,763固定負債合計285,276280,670負債合計550,571554,590純資産の部*********************************	社債	36,000	36,000
資産除去債務933978その他17,39416,763固定負債合計285,276280,670負債合計550,571554,590株主資本資本金91,15491,154資本剰余金88,75888,758利益剩余金53,96363,563自己株式660870株主資本合計233,215242,605その他の包括利益累計額4221,002繰延ヘッジ損益568635年金負債調整額424,373424,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	長期借入金	201,001	197,260
その他17,39416,763固定負債合計285,276280,670負債合計550,571554,590株主資本の部資本金91,15491,154資本剩余金88,75888,758利益剩余金53,96363,563自己株式660870株主資本合計233,215242,605その他の包括利益累計額4221,002繰延へッジ損益568635年金負債調整額424,373424,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	退職給付引当金	29,948	29,669
固定負債合計	資産除去債務	933	978
負債合計550,571554,590純資産の部株主資本資本金91,15491,154資本剰余金88,75888,758利益剰余金53,96363,563自己株式660870株主資本合計233,215242,605その他の包括利益累計額4221,002繰延ヘッジ損益568635年金負債調整額4 24,3734 24,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	その他	17,394	16,763
純資産の部株主資本91,15491,15491,154資本剰余金88,75888,758利益剰余金53,96363,563自己株式660870株主資本合計233,215242,605その他の包括利益累計額4221,002繰延ヘッジ損益568635年金負債調整額4 24,3734 24,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	固定負債合計	285,276	280,670
株主資本91,15491,154資本金91,15491,154資本剰余金88,75888,758利益剰余金53,96363,563自己株式660870株主資本合計233,215242,605その他の包括利益累計額4221,002繰延ヘッジ損益568635年金負債調整額4 24,3734 24,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	負債合計	550,571	554,590
資本金91,15491,154資本剰余金88,75888,758利益剰余金53,96363,563自己株式660870株主資本合計233,215242,605その他の包括利益累計額4221,002繰延ヘッジ損益568635年金負債調整額4 24,3734 24,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	純資産の部		
資本剰余金88,75888,758利益剰余金53,96363,563自己株式660870株主資本合計233,215242,605その他の包括利益累計額その他有価証券評価差額金4221,002繰延へッジ損益568635年金負債調整額4 24,3734 24,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	株主資本		
利益剰余金53,96363,563自己株式660870株主資本合計233,215242,605その他の包括利益累計額4221,002繰延ヘッジ損益568635年金負債調整額4 24,3734 24,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	資本金	91,154	91,154
自己株式660870株主資本合計233,215242,605その他の包括利益累計額4221,002繰延ヘッジ損益568635年金負債調整額4 24,3734 24,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	資本剰余金	88,758	88,758
株主資本合計 233,215 242,605 その他の包括利益累計額 その他有価証券評価差額金 422 1,002 繰延ヘッジ損益 568 635 年金負債調整額 4 24,373 4 24,933 為替換算調整勘定 105,941 101,118 その他の包括利益累計額合計 131,304 127,688 少数株主持分 22,585 23,276 純資産合計 124,496 138,193	利益剰余金	53,963	63,563
その他の包括利益累計額4221,002繰延ヘッジ損益568635年金負債調整額4 24,3734 24,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	自己株式	660	870
その他有価証券評価差額金4221,002繰延ヘッジ損益568635年金負債調整額4 24,3734 24,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	株主資本合計	233,215	242,605
繰延ヘッジ損益568635年金負債調整額4 24,3734 24,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	その他の包括利益累計額	·	
年金負債調整額424,37324,933為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	その他有価証券評価差額金	422	1,002
為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	繰延ヘッジ損益	568	635
為替換算調整勘定105,941101,118その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	年金負債調整額	4 24,373	4 24,933
その他の包括利益累計額合計131,304127,688少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	為替換算調整勘定		101,118
少数株主持分22,58523,276純資産合計124,496138,193	その他の包括利益累計額合計	131,304	127,688
純資産合計 124,496 138,193			23,276
	負債純資産合計	675,067	692,783

# (2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】【四半期連結損益計算書】【第2四半期連結累計期間】

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	378,872	349,840
売上原価	304,413	278,686
売上総利益	74,459	71,154
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	19,061	16,875
貸倒引当金繰入額	144	178
賞与引当金繰入額	867	1,235
退職給付費用	1,975	1,929
その他	34,480	32,305
販売費及び一般管理費合計	56,527	52,522
営業利益	17,932	18,632
営業外収益		
受取利息	1,062	852
受取配当金	126	156
持分法による投資利益	1,376	1,269
その他	1,465	1,289
営業外収益合計	4,029	3,566
営業外費用		
支払利息	3,855	3,618
為替差損	1,067	821
その他	1,493	1,218
営業外費用合計	6,415	5,657
経常利益	15,546	16,541
特別利益		
固定資産売却益	287	1,781
災害損失引当金戻入額	-	1,207
関係会社株式売却益	2,984	-
特別利益合計	3,271	2,988
特別損失		
貸倒引当金繰入額	-	1,131
固定資産処分損	448	764
リストラ関連退職損失	1,509	60
特別損失合計	1,957	1,955
税金等調整前四半期純利益	16,860	17,574
法人税等	3,615	5,198
少数株主損益調整前四半期純利益	13,245	12,376
少数株主利益	716	941
四半期純利益	12,529	11,435
— 1 743m 5 1 3 mm		

# 【四半期連結包括利益計算書】 【第2四半期連結累計期間】

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	13,245	12,376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	659	643
繰延へッジ損益	20	67
年金負債調整額	229	560
為替換算調整勘定	1,212	4,675
持分法適用会社に対する持分相当額	427	194
その他の包括利益合計	771	3,599
四半期包括利益	14,016	15,975
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,232	15,051
少数株主に係る四半期包括利益	784	924

(単位:百万円)

#### (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

前第2四半期連結累計期間 当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 (自 平成24年4月1日 至 平成23年9月30日) 至 平成24年9月30日) 営業活動によるキャッシュ・フロー 税金等調整前四半期純利益 16,860 17,574 減価償却費 14,472 13,387 のれん償却額 216 74 は減少) 1,051 貸倒引当金の増減額( 8 賞与引当金の増減額( は減少) 100 197 受取利息及び受取配当金 1,188 1,008 持分法による投資損益( は益) 1,376 1,269 支払利息 3,855 3,618 固定資産除売却損益( は益) 161 1,017 関係会社株式売却損益( は益) 2,984 売上債権の増減額( は増加) 23,559 30,265 たな卸資産の増減額( は増加) 11,919 2,309 仕入債務の増減額( は減少) 6,389 8,509 その他 2,812 4,698 小計 14,555 8,556 利息及び配当金の受取額 1.491 1,735 利息の支払額 3,984 3,639 法人税等の支払額 3,626 4,519 営業活動によるキャッシュ・フロー 14,979 20,674 投資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出 437 2 定期預金の払戻による収入 106 有形固定資産の取得による支出 10,269 9,858 有形固定資産の売却による収入 615 2,048 無形固定資産の取得による支出 824 1,796 無形固定資産の売却による収入 1 3 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得によ 386 る支出 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却によ 5,082 71 る収入 関係会社株式及び出資金の取得による支出 133 \_ 関係会社株式及び出資金の売却による収入 76 投資有価証券の取得による支出 109 418 20 投資有価証券の売却及び償還による収入 2 事業譲受による支出 62 その他 95 121 投資活動によるキャッシュ・フロー 5,945 10,351

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額( は減少)	14,334	4,459
コマーシャル・ペーパーの増減額( は減少)	17,000	15,000
長期借入れによる収入	20,545	22,170
長期借入金の返済による支出	23,487	16,867
社債の償還による支出	-	5,000
配当金の支払額	1,835	1,835
少数株主への配当金の支払額	669	563
自己株式の純増減額( は増加)	2	210
その他	212	153
財務活動によるキャッシュ・フロー	25,674	17,001
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,888	239
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	3,833	8,090
現金及び現金同等物の期首残高	22,884	29,592
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,051	21,502

#### 【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更のうち、重要なものはない。

#### 【会計方針の変更】

#### (減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更している。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微である。

#### 【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

#### (税金費用の計算)

一部の連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。

#### 【追加情報】

#### (連結納税制度の適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用している。

#### 【注記事項】

#### (四半期連結貸借対照表関係)

1 前連結会計年度(平成24年3月31日)

この他、売掛債権流動化による譲渡額37,348百万円がある。

当第2四半期連結会計期間(平成24年9月30日)

この他、売掛債権流動化による譲渡額8,379百万円がある。

#### 2 次のとおり債務の保証を行っている。

前連結会計年度(平成24年3月31日)

被保証者名	金額(百万円)	内容
張家港東亜迪愛生化学有限公司 (TOA-DIC Zhangjiagang Chemicals Co.,Ltd.)	123	金融機関借入に伴う保証債務
「ディーアイシーバイエルポリマー(株)	250	金融機関借入に伴う保証債務
その他	783	金融機関借入に伴う 保証債務 753 金融機関借入に伴う 保証予約 30
計	1,156	保証債務 1,126 保証予約 30

#### 当第2四半期連結会計期間(平成24年9月30日)

被保証者名	金額(百万円)	内容
張家港東亜迪愛生化学有限公司 (TOA-DIC Zhangjiagang Chemicals Co.,Ltd.)	89	金融機関借入に伴う保証債務
ディーアイシーバイエルポリマー(株)	200	金融機関借入に伴う保証債務
その他	704	金融機関借入に伴う 保証債務 674 金融機関借入に伴う 保証予約 30
計	993	保証債務 963 保証予約 30

#### 3 受取手形割引高及び受取手形裏書譲渡高

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
受取手形割引高	8百万円	- 百万円
受取手形裏書譲渡高	109百万円	101百万円

4 米国会計基準が適用される在外連結子会社が、米国財務会計基準書 (SFAS) 第158号に従って年金負債を 追加計上したことに伴う純資産の調整額である。

# (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

70-270 70-170 70-170			
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	
現金及び預金勘定	19,562百万円	21,504百万円	
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	511	2	
	19,051	21,502	

#### (株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1.配当に関する事項

#### (1)配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1 株当たり 配当額 ( 円 )	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月22日 定時株主総会	普通株式	1,835	2	平成23年 3 月31日	平成23年 6 月23日	利益剰余金

# (2)基準日が前第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が前第2四半期連結会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1 株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年11月 8 日 取締役会	普通株式	1,835	2	平成23年 9 月30日	平成23年12月1日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1.配当に関する事項

# (1)配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1 株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月22日 定時株主総会	普通株式	1,835	2	平成24年3月31日	平成24年 6 月25日	利益剰余金

# (2)基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1 株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年11月7日 取締役会	普通株式	2,748	3	平成24年 9 月30日	平成24年12月3日	利益剰余金

# (セグメント情報等)

#### 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	(12.73/3/						
		転					
	印刷 インキ	ニューグラ フィック アーツ	合成樹脂	ケミカルソ リューション	計	その他	合計
売上高							
外部顧客への売上高	188,313	49,466	80,119	59,495	377,393	1,479	378,872
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	17,172	4,337	1	21,510	-	21,510
計	188,313	66,638	84,456	59,496	398,903	1,479	400,382
セグメント利益	5,409	7,006	5,733	1,370	19,518	368	19,886

2.報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	19,518
「その他」の区分の利益	368
全社費用(注)	1,954
四半期連結損益計算書の営業利益	17,932

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総合研究所に係る費用である。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セグメント					
	印刷 インキ	ニューグラ フィック アーツ	合成樹脂	ケミカルソ リューション	計	その他	合計
売上高							
外部顧客への売上高	177,308	44,635	73,679	53,281	348,903	937	349,840
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	20,026	3,804	1	23,831	1	23,831
計	177,308	64,661	77,483	53,282	372,734	937	373,671
セグメント利益	6,975	6,089	6,135	1,312	20,511	216	20,727

2.報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

#### (差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	20,511
「その他」の区分の利益	216
全社費用(注)	2,095
四半期連結損益計算書の営業利益	18,632

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総合研究所に係る費用である。

#### 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、機動力の強化、社内における情報共有、トータル・ソリューション・ビジネスの展開を図ることで、「点から面へ」の展開を推進することを目的に、製品本部と営業・技術・生産の各統括本部で構成されたマトリックス型組織による運営を開始した。これに伴い、一部の製品についてセグメント区分を変更している。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示している。

#### (1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりである。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	13円66銭	12円47銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	12,529	11,435
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	12,529	11,435
普通株式の期中平均株式数(千株)	917,505	917,069

<sup>(</sup>注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在していないため、記載していない。

# (重要な後発事象)

該当事項なし。

#### 2【その他】

平成24年11月7日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議した。

- (ロ) 1株当たりの金額......3円00銭
- (八)支払請求の効力発生日及び支払開始日.....平成24年12月3日
- (注) 平成24年9月30日の最終の株主名簿に記載の株主又は登録株式質権者に対し、支払いを行う。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】 該当事項なし。

# 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月6日

DIC株式会社

取締役会 御中

#### 有限責任監査法人トーマツ

公認会計士

板垣 雄士 印

指定有限責任社員

業務執行社員

公認会計士 大竹 貴也 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているDIC株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結申書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結中ッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、DIC株式会社及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1.上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管している。
  - 2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていない。